

親子クイズ 537

Q チーズに関する問題です。

飛鳥時代の700年10月(新暦11月)に文武天皇が使いを出し、「①蘇(そ)」を作らせたとの記録があることにちなんでいます。蘇の脂肪分を集めたものが「②酪(らく)」です。酪から得られるものが「③醍醐(だいが)」にあたります。

現在、流通している食品名は何でしょうか。

【第536回解答】

ハシビロコウ

【第536回当選者】

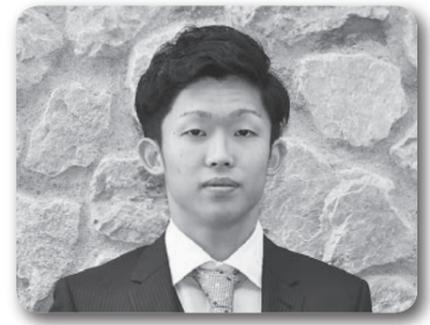
- 栗山 智華 (大桶甲)
長尾 宏 (大桶甲)
筒井 良枝 (大桶甲)
山本 美智代 (十市)
北村 喜美子 (小籠)

★応募総数/54通 ★正解率/98%

親子クイズは、広報委員が毎月順番に考えています。

- 応募締切/2月10日(金)必着
■あて先/〒783-8501
南国市大桶甲2301
南国市企画課「親子クイズ係」
*はがきで応募
■賞品/正解者の中から抽選で、5名に図書カード(1,000円)を贈呈

理数系や専門分野が得意!!



やまもと だいき 山本 大貴さん (大桶)

高知高専環境都市デザイン工学科に通っています。高知高専へ入学した理由は就職率が高かったからです。高知高専ではバレー部に所属しており、全国高専大会へ出場したことがあります。授業は英語や国語は苦手ですが、理数系や専門分野が得意です。昨年はインターンシップで国交省の方へ行き、現場の事が学べたかなと思っています。卒業後については、高知高専の専攻科へ行くことが決まっています。将来的には建設関係の仕事へ就きたいです。20歳になると縛られなくなりませんが、責任ができて不安もあります。

公務員になりたい!



よしもと なみ 吉本 奈未さん (田村)

愛媛大学法文学部で法律や経済の事を勉強しています。得意という事ではありませんが、刑法がおもしろいと感じています。将来については公務員になりたいなと思っています。大学ではサークル活動はしていませんが、道後温泉の旅館でアルバイトをしています。旅館では中国人の観光客を多く見かけます。趣味は街を散歩することです。店がよく入れ替わっているのを見ます。またダンスも好きで、最近は母と一緒に「恋ダンス」にチャレンジしています。休日は簿記などの資格を目指して勉強しています。



市民からのお便り (親子クイズ) 子どもを連れて、ハシビロコウを見にのいち動物公園に行きたいです。

市民からのお便り (親子クイズ) のいち動物公園には珍しい動物がいますね。

ふれあふしながて 71 人権学習シリーズ

大切にしたいこと

昨年末、あるアイドルグループの解散が話題となりました。その報道がされる時、きまって流れていた曲があります。『そうさ 僕は世界に一つだけの花 一人ひとり違う種を持つ その花を咲かせることだけに一生懸命になればいい』
誰もが聞いたことのあるフレーズだと思えます。この人気グループのヒット曲がきっかけ、というわけでもないですが、運動でも勉強でも一番であることに価値があると感じた時代から、個性を持つことをかけがえのないこと、素晴らしいこととする流れに変わったように感じます。
個性とは、個人の持つ性質や特性のこと。個性が大事だともはやされる風潮ゆえに、個性と言えど何か特別なものを持っていない自分は平凡、個性が無いと悩み、さらには自分には価値がないと考えてしまった人もいたかもしれません。一方で、強すぎる個性、いわゆる他者とは違ったものはイジメに繋がったり、社会から冷たい目で見られたりすることもありません。
他にも、外国籍の人に対するヘイトスピーチや性的指向の異なる

なんこく歴史散歩 第49回

土佐のオナガドリ —その2—

オナガドリ生みの親である武市利右衛門について次のような逸話が残されています。
利右衛門は江戸時代の後半に後免で髪結いを生業としていました。そのかたわら、養鶏を愉しみとしており、何とかして満足いく尾羽をもった鶏を誕生させたいと、鶏種の改良に取り組みしました。しかし、当時の地鶏を原種とする交配では、目的を達成することは容易なことではありませんでした。
異種混血の交配を試みる中で、野鳥との交配を思いつき、野鳥の習性を観察するために夜も明けやらぬ山野の茂みに潜んで待ちぶせするなど、熱心に研究を重ねました。
こうして交配は十五代にも及んだといえます。飼育管理にも最善の注意を払いました。飼料の種類や分量、運動の時間や回数、湿気などあらゆる方面に気を配り飼育改良を重ねました。苦勞の甲斐あって尾羽は1m、2mと長くなり、誕生したのが五色鶏と呼ばれ、オナガドリの始まりと言われています。



問い合わせ 生涯学習課文化財係 8800・6569